



児童代表あいさつ

僕たちの学校は全校児童8名で、とても人数の少ない学校です。けれどみんなとも仲良く学校生活を送っていました。

行事の時も地域の方々にたくさん協力をいただきながら楽しく活動してきました。地域の方々には行事の度にたくさん参加して盛り上げてくださいいつも感謝しています。こんな素晴らしい鳥茂渡小学校も今日で閉校になります。

僕たちのあじいさん、あばあさんの時代、そのずっと前から続いてきた学校が終わってしまうのはとても寂しいです。でも、僕たちの心の中には優しく見守ってくれた先生方や、地域の方々との思い出が残っています。

学校が閉校を迎えて鳥茂渡小学校の良いところや歴史をずっと語り継ぎ、地域の方々への感謝の気持ちを忘れないことが、僕たちの大切な役割だと考えています。

そして、この素晴らしい地域の結びつきがいつまでも続いていくように僕たちはこれからも頑張って行きたいと思います。

ありがとう鳥茂渡小学校。

平成19年3月21日
鳥茂渡小学校児童代表 坂下 大介



私と鳥茂渡小学校

現PTA
日野澤健治さん(39)

私たち家族は4年間、鳥茂渡小学校に世話になりました。前の学校では、当時1,000人規模のマンモス校で、同じクラスにならなければ同級生でも分からぬとい環境でしたので、鳥茂渡小学校での活動に子どもたちは新鮮さを覚えたことでしょう。

15年度の入学式、16年度の卒業式とわが子1人だったにもかかわらず、たくさんの方がお祝いに来てくださり感謝の気持ちで涙が出たのを覚えています。

子どもたちの学童期に人の温かさに支えられ、良い環境で育ち、友達、先生、地域の方々に出会えたことは一生の思い出に残ることと思います。



さようなら 鳥もわたり小学校

3年
征谷美祈さん

わたしが鳥もわたり小学校に入学してから3年がたちました。鳥もわたり小学校はへい校になり、わたしと美沙子さんと司くんは、普代小学校に行くことになりました。

鳥もわたり小学校とお別れするのはとてもさみしいです。でも早く普代小学校のみんなとなかよくなつて、いっしょにべんきょうしたり、遊んだりしたいです。

3年間すごした鳥もわたり小学校での思い出をわすれないために、たくさんの写真をアルバムにはって、普代小学校に行ってもそのアルバムを見て思い出します。3年間ありがとうございました、鳥もわたり小学校。そしてさようなら！



鳥茂渡小の思い出

佐々木康雄さん(58)

長い歴史の中で、多くの子どもたちを送り出してきたわが母校が、その役目を終えることは複雑な思いがあります。これもまた世の流れとして受け止めなければならないものかもしれません。

還暦も間近な私の時代は、同級生も20数名あり全校では130名ほどの生徒が学んでいました。思い出は語りきれないほどありますが、私にとって鳥茂渡小学校は、幼少時代のすべてであり、今の自分を育ててくれたかけがえのない人生の1ページでもあります。

これからも役目を終えた母校の思いを大切に心に刻み、語り続けていこうと思います。



鳥茂渡小学校の思い出

澤口 照さん(52)

私が鳥茂渡小学校に入学したときは、木造の校舎でした。同級生は24人でした。校庭や講堂にはたくさんの生徒の遊び輪があったように思いました。祖母、従兄とばかりいた私はその人数に圧倒されてその輪の中に入れませんでした。

次男が高学年になったときに今の体育館が出来ましたが一瞬にして古い体育館が壊された時には胸が痛くなるほどでした。

そして今この鳥茂渡小学校が閉校となることは大変淋しいことです。が、将来私たちがあ世話になる子どもが一番良い環境で勉強ができるよう笑顔で送り出してあげたいと思います。

同21年6月：校舎新築落成記念式挙行	同22年4月：鳥茂渡小学校と改称。高等科は廃止
同46年5月：鉄筋コンクリート2階建新校舎新築移転	同5年8月：同校PTAが岩手県PTA連合会表彰を受賞
同5年3月：合同文集「さわやかとりも」第1号発行	同6年3月：屋内運動場新築。
同9年5月：アルミ缶活動で1代目の車いすを特別養護老人ホームうねとり荘に寄贈	同8年5月：アルミ缶を集めて車いすと交換するための活動がスタート
同19年3月21日：閉校記念式	同19年3月31日：閉校